

# 小1が暗算十段

全国珠算教育連盟の暗算検定試験で、史上最年少で最高位の十段に合格した辻窪さん

さいたま市立尾間木小学校1年の辻窪音さん(7)が、全国珠算教育連盟(本部・京都市)主催の暗算検定で最高位の十段に合格した。7歳1か月で合格で、同連盟によると、これまでの記録を約3か月更新し、史上最年少の記録にある「そろばん」を瞬時にはじく、という辻窪さん。「もっと速く正確に、きれいな字で回答できるようにになりたい」と新しい目標に向かって

暗算検定は、4桁ごしのかけ算や、8桁の割り算、複数の数字を足し引きする見取り算などの3種目で、それぞれ3分以内に40題解く。正答数に応じて段位が決まり、いずれも38題以上の正答で、十段合格となる。昨年度は延べ3万3800人が段位検定試験に挑み、十段合格は1%に満た

## さいたまの辻窪さん 最年少、7歳1か月で

ない94人。辻窪さんは5月に4度目の挑戦で、全120題中117題に正答し、見事合格。「すごうれし」とほほ笑んだ。

辻窪さんは、母薫さん(41)から「集中力を養ってほしい」と勧められ、5歳の時から「そろばん教室USA」針ヶ谷教室(さいたま市浦和区針ヶ谷)に通っている。ほぼ毎日、教室や自宅で計4時間ほど学習する。ゲーム感覚で楽しみながら学んでいるという。体操や水泳、ピアノなども習っているが、そのため移動や、薫さんが食事を作る間の短い時間も学習に充てている。暗記力も磨いており、円周率は6005700桁覚えていたとい

う。同教室で指導する高柳一馬さん(29)は「集中力が本当にすごい。時間を大切に親子で取り組んできた努力の成果」と語る。

薫さんは「お友達の家と一緒に食事に行くとき、会計の時に料金を計算してくれる」と笑う。のんびり屋

